

# 北九州市民の会ニュース

## 田村 貴昭の水曜随想

### 「米軍基地拡大にノー」

とんでもない計画が打ち出された。防衛省は24日、航空自衛隊築城基地(福岡)、新田原(宮崎)基地に、米軍の緊急時使用のための施設整備を行うこと発表した。

両基地ともに12機程度の戦闘機、1機程度の輸送機、200人程度の軍人を受け入れ、弾薬庫、駐機場、燃料タンクなどを整備。築城基地は滑走路を延長し、米軍隊舎もつくる。当然、周辺自治体、住民からは「寝耳に水」「米軍基地化されてしまうのでは」など驚きと怒りの声が上がっている。

防衛省に聞いた。

●緊急時の期限はあるのか。「それは米軍の判断」

●軍用機は、F35(ステルス戦闘機)やオスプレイも含まれるのか。「機種は限定しない」

要するに、米軍が「緊急」と判断すれば、自衛隊基地を好きなように使えるというもの。

●緊急時とは日本に対する他国からの武力攻撃事態か。「それも含まれる」

●基地を使用する部隊は。「すべての米軍が範囲」

アメリカの対戦国からの標的となるのは明らかである。

普天間基地の代替機能を持たせるのが理由だが、そもそも普天間基地に弾薬庫はない。

安倍政権がいう「基地負担の軽減」のトリックに惑わされてはいけない。沖縄でも本土でも基地機能は拡大の一途にある。

平穏な住民生活、生命財産を脅かす米国の言いなりを許してなるものか。この問題の唯一の解決策は、普天間基地の無条件返還である。

「辺野古新基地ノー」。

玉城デニー県政を樹立した沖縄県民と連隊して、九州でも世論と運動を広げよう。



## 市職労・学嘱労が賃金確定闘争で座り込み

北九州学校嘱託職員労組は、10月29日から11月9日まで賃金確定闘争での要求前進をめざし、教育委員会6階廊下で座り込み行動をたたかっています。29日の行動には46人、30日は15人、31日は本庁舎前の広場で開かれた北九市職労総決起集会に48人が参加し要求前進をめざし頑張っています。11月2日の教育委員会要請には25人が参加、毎日少なくとも13人が参加し、「民間委託を止めて直営に」「非正規労働者の雇用を守れ」「賃金労働条件の改善を！」などの要求実現を求めています。



## <賃金確定の回答前進をもとめ総務局要請>

11月7日(水)、北九市職労、学嘱労は、賃金確定での回答前進をめざし総務局要請を急遽行ないました。総務局要請は、18時15分から人事部給与課に対して、一般職評議会、保育所部会、女性部、環境部会、校務員部会、調理員部会、病院評議会等の代表が、直接訴えました。対応した課長はうなずきながら聞いていました。最後に、重野市職労委員長が、「タイムリミットが近づいている。今日の要請をしっかりと受け止め、最大限の努力をしてほしい」とまとめ、要請行動は終わりました。(堀田和夫FBより)

## 平和ネットが11・3憲法集会 野党と市民の対話集会

11月3日、「野党と市民の対話集会」が開かれ127人が参加しました。集会には、日本共産党から真島元衆議院議員、社民党から田川市選出の佐々木県会議員が出席。市民ネットワークの讃井北九州市議が挨拶しました。国民民主党と立憲民主党からはメッセージが届きました。出席された真島元衆議院議員と佐々木

平和とくらしを守る北九州市民の会  
〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F  
Tel.093-592-5000 FAX093-571-4346  
<http://siminnokai.sakura.ne.jp>  
e-mail:koe@siminnokai.com

県議は、出された質問に丁寧に答えてくれ、野党共闘の重要性がよく分かる集会となりました。



### 大石正信・うど浩一郎合同事務所開き 180名の参加で必勝誓う

11月3日、さわやかな秋晴れのもと、大石正信・うど浩一郎合同事務所開きが南小倉で行われました。冬の市議補選、春の県議選、夏の参院選、いまから4シーズンのたたかい。

大石さんを県議会へ、大石さんに代ってうどさんを市議会へ。小倉北区の共産党の底力を発揮しよう。地方選の飛躍なくして、参院選の勝利無し。かわの祥子さんを福岡から、仁比そうへいさんを比例から国会へ。(田村貴昭氏FBより)



### 「笑顔と希望の北九州市をつくる会」 政策委員会が北九州市長選挙政策づくり

11月5日、第1回政策委員会があり、基本政策づくりに向けての検討を始めました。9名の政策委員で構成。11月12日の第2回政策委員会では、基本政策の概要が決められました。第3回政策委員会(11月20日)で基本政策が完成、11月24日の「笑顔と希望の北九州市をつくる会」結成のつどいで発表されます。

<広報委員会も立ち上がる>

11月15日には、第1回広報委員会が開かれます。今回は、KOH担当社員3名が委員会に加わり、北九州市長選挙のWEB対策について、ホームページとSNSを更新も含めて担当していただくことになりました。特に若者をターゲットにした斬新な発信が期待されます。11月24日の結成のつどい以降、開設され運用がスタートします。

### 「文化財とは何か」で出前講演会 八幡市民会館問題で市民との対話

11月8日、「八幡市民会館の活用を求める連絡会」は、市民に呼びかけて、「北九州市の文化財について」出前講演会を開きました。

講師は、市民文化スポーツ局埋蔵文化財担当係長の原田智也



さん。スライドを使用し、専門的知見を交えてのわかりやすい講演でした。参加された市民からは鋭い質問・要望が出されました。都市マネジメント担当係長の松下元幸さんも加わった応答では、文化財を守りたいという本音と行政の計画を推進せざるを得ない職員としての立場の矛盾が垣間見れました。より多くの市民が参加し、このような行政を巻き込んだ市民学習会がさらに開かれることが望まれます。

### 永田浩一さんが市長選出馬を決意!

11月13日、「新しい市政をつくる」第2回準備会には100名を超える参加者とマスコミ各社が押し寄せ熱気がみなぎりました。

市民の要請にこたえ、永田浩一さんが市長選挙に出馬した思いを、マスコミの前で始めて語られました。石田市議団長から、市長選を闘う会結成の提案があり、会の名称は、「笑顔と希望の北九州市をつくる会」(略称:笑顔と希望の会)となりました。



今後の主な日程は、以下の通りです。

- 11月20日(火)16:00 市政記者クラブ  
『記者会見』
- 11月24日(土)14:00 商工貿易会館  
『「笑顔と希望の北九州市をつくる会」結成のつどい』
- 11月26日(月)『事務所開所』  
小倉北区下到津5丁目1-35到津ビル
- 12月2日(日)11:00 『事務所開き』
- 12月22日(土)14:00 国際会議場メインホール  
『市民大集会』

### さよなら原発金曜行動

18:00~19:00

小倉駅デッキ

11月16日、11月24日

11月30日、12月7日